

広報

Nakatsue Village NEWS
Nakatsue Village NEWS
Nakatsue Village NEWS
Nakatsue Village NEWS

なかつえ

97 / 6
No.370



津江中学校とソラボル女子中学校との交流会

なかつえの人口と世帯

(5月末現在)

人 口	1440人 (- 2)
男	694人 (- 2)
女	746人 (+ 0)
世帯数	482戸 (+ 0)

発行／中津江村
編集／総務課企画情報係

もくじ

- | | |
|---------------------|---------------------------------|
| [2] 防災対策は万全ですか | [7] ぼくらの“むら”の宝物 |
| [3] 村内避難場所一覧表 | 中津江村のわさびづくり |
| [4] [5] 津江中学校韓国研修報告 | [8] [9] お知らせ |
| ソラボル女子中学校との
交流より | 御寄付お礼・慶弔 |
| [6] 保健婦ノートより | [10] 第15回乾燥椎茸品評会
手作りコンニャクツアー |
| 心輝いています Vol.2 | |

防災対策は万全ですか

避難場所・非常持出品を確認しましょう

中津江村では平成五年の豪雨災害を最後に、幸いにも昨年まで特に大きな災害に襲われていません。

しかし、気候的には多雨、地理的にも崖地に隣接した家屋、道路が多い中津江村では梅雨の大雨により、いつ甚大な被害を被るかわかりません。

昨年に引き続き村内一斉の避難訓練もおこなわれ村民の皆様には、災害に対する知識も充分とは思いますが、避難場所・非常持出品について再度確認いただくようお願いします。

五月二十八日には防災連絡会議、五月二十九日には、消防団、役場、警察署、日田地方振興局等により村内の防災パトロールを実施し危険箇所を確認しましたが交通量の多い国道、県道についても危険箇所が点在します。

これから梅雨開けまでの期間はテレビ、ラジオの天気予報により雨の量を確認し行動することが必要ではないでしょうか。

一時間雨量が

50mm

以上は

要警戒

『家庭用の非常持出品を用意しましょう』

最近各地で、災害が頻繁に発生し、死者や負傷者、建物等に被害が多く出ています。

また、梅雨時期に入り、地すべりや崖崩れなど災害が予想されます。

このような災害が起きる前にもう一度家庭の非常持出品をチェックしましょう。

その他、ヘルメット、合羽、手袋など。以上のものを参考に家族構成などを考慮して非常持出袋カリュックサックなどを準備しておきましょう。

ラジオ、懐中電灯

応急医薬品

乾パン、缶詰など火を通さないでも食べられる物。
ミネラルウォーター、水筒、紙皿、紙コップ、ナイフなど。(缶切り等もわすれずに)

／＼／＼

「ライトの点灯を」

避難場所への移動、その他豪雨時どうしても車を使用する場合は昼間でもヘッドライトを点灯させ自分の存在が他の車、歩行車などから確認できるようにします。

村内避難場所一覧表

集落名	避難場所	集落名	避難場所
梁瀬	坂田泰富氏宅	山本 1	旧丸蔵小学校
下筌		山本 2	
小野田	村道小野田線終点	丸蔵	丸蔵集落センター
野田	野田木材加工組合工場・川野幹夫氏宅前	藤蔵	川内正憲氏宅
宮田	野田生活改善センター	原	原集落センター
中村	江藤建設事務所	中西	坂本守氏宅
田の口	田の口集落センター	梅野	長谷部保佳氏宅
池の山		宮園	宮園集落センター
荒瀬	奥平医院	高迫	
辛味・打越	岩下産業工場	石場	石場公民館
柄原 1	奥平医院	堤・作草	堤集落センター
柄原 2		簾	高木加幸氏選別作業所
柄原 3		平	高口利幸氏宅
二又	二又集落センター	吉原	川原貞二氏宅、清原一俊氏宅
小園	川辺公民館	下切	片桐敏憲氏宅
川辺上		小平田	高場一男氏宅
川辺下		才野	山田義孝氏宅
向川辺		中川内	桑鶴国夫氏宅
引野	清水新八氏宅、合谷三四夫氏宅、矢野邦彦氏宅	鯛生 1	蓮妙寺
八所	合谷宗雄氏宅、岩釣正登氏宅	鯛生 3	牛島寿太郎氏工場
原部	川津三千尋氏宅、中央公民館	鯛生 4	
田の原井干原	伝来寺、田の原公民館、松野洋氏宅	鯛生 5	
黒谷	高原勇三郎氏宅	鯛生 7	
合鶴	長谷部吉武氏宅、長谷部務氏宅、谷部保光氏宅、長谷部重孝氏宅	鯛生 8	
平野	中元明氏宅、中元実氏宅	市ノ瀬 1	末松信義氏宅、森脇茂氏宅
鶴田	長谷田実氏宅、長谷田和夫氏宅	市ノ瀬 2	斎藤商店倉庫
木弓	石川和義氏宅	宮原	高村国広氏宅
間地	旧丸蔵小学校	柿の谷	赤星三男氏宅、川上精二郎氏宅
		地蔵元	遠坂末広氏宅

※避難場所空欄部分は設定をしていません。

津江中学校韓国研修報告

初めての海外体験、 ソラボル女子中学校との交流より

五月十二日から十五日の日程で実施された津江中学校三年生による国際交流事業の感想文集ができあがりました。交流相手校が女子校というのもあるのでしょうか、女子生徒の感想文に交流会の様子が詳しく書いてあつたようです。

「韓國研修」

櫟原
千尋

結団式が終り、いよいよ空港へ。どきどきしながら機内に。初めてじゃなかつたけど、やっぱり何回乗つても楽しいものでした。三十分くらいたち空港につきました。空港は、キムチのにおいまではしなかつたけど日本のおいとは異なりました。空港でガイドさんが出迎えてくれ、日田郡青少年の家に行き泊まりました。次の日からいよいよ観光です。雨やどりのために入つたほら穴でたまたま見つけたといふ仏像は、ガラス張りの中にあります。すごくきれいでした。すごく神聖な場所に見えました。見学して、特に心に残つた場所は「チャガルチ市場」です。ぶたの顔が、ぶたには悪いくどぶきみでした。なぜかといふと、微笑んでいるから……。ぞうし。まだまだ、いろんな魚がありとても変な生き物や

大きな魚がいて楽しかったです。時間は短かったですけど、とてもよい見学ができました。

二日目の交流会は、ものすごく心配でした。私の相手をした人は、たぶん一年生だったと思います。英語が通じず困りました。だけど手をずっとにぎりしめてくれていました。ちょっと、あやふやな点もあって話はほとんどできなかつたけど交流は十分できました。やさしい人たちでした。ソラボル中学校の見学は大きい学校で、土足だったのでもびっくりしました。また、舞踊もさかんで出し物の中にもあつたけど、同じ中学生から見て「まねできないなあ」と思いました。とても、上手でした。最後に、英語が通じないので、ガイドさんに、「手紙を書いていいか」と聞いてもらって、OKをもらったの

韓國研修旅行

高倉 啓太

僕はこの研修旅行に行つて特に心に残ったことは、まず一日目は初めて韓国でごはんを食べたことでした。僕は特にキムチと野菜に肉をはさんで食べるのがすごくおいしかったです。キムチはからくてあまり食べれなかつたけれどおいしかつたです。あと野菜に肉をはさんで食べるのに、トウガラシみそをその由にはさんで食べるととてもおいしいしかつたです。

二日目は、交流会が心に残りました。ソラボル中学校の人の出し物が終つて僕たちが出し物をしました。初めは少

し緊張したけど自分なりにがんばれたと思います。交流の方では、英語でなんとか言えたり、少しでも多く交流ができたと思います。交流会の最後の方にジャンケンゲームみたいなのをしました。僕はすぐまけてしまったけどおもしろかったです。最後に勝った人は、すごくうれしそうにしていたのをよくおぼえていました。言葉は通じなくても交流はできるんだなあとすごく思いました。

でこれからも交流をつづけられるといいなと思いました。また、四日間の料理はずつとキムチがありました。最初は、食べきれなかつたけど、最後の方はおかげをもらうほどになりました。韓国の料理は、とてもおいしかつたです。特にビビンバとか。韓国を研修することができ、とてもよい経験ができました。この韓国研修を計画してくれてありがとうございました。



▲韓国料理はおいしいヨ

とが心に残りました。それと大きいあわびなどを見てびっくりしました。ふぐは特に大きかったです。おさめました。あと市場を歩いているときさいにおいがしたのが心に残っています。

四日目は、龍頭山公園が心になりました。初めにおばけやしきがあつたのでおばけやしきに行きました。中は前が見えなくて壁にぶつかって、いたかたことが心に残りました。あとハトがいたのでえさをやつた時に、僕の手の上にのつて食べたのですごくうれしかったです。

この韓国研修旅行は、ほかの国の文化などを知つて勉強になりました。すごくたのしい三泊四日だったと思います。

ボル中学校の生徒さん達との交流会でした。英語で言葉を交わさなければいけないと思うとすごく不安でした。

会場に入った私達は、ソラボル中の生徒さんの横に座りました。何か話さなければ：そう思うほど頭の中は真っ白になるばかり。するとそんな私に、名簿を見せて名前を教えてくれたのは隣に座つていた子でした。「季周娟」という名前でした。とても明るくて、すごくおもしろい子で、いきなり自分の好きなアイドル

▲グループで楽しく談笑



私の韓国研修

長谷部陽子

五月十二日から十五日までの韓国研修。私にとっては初めての海外でした。

韓国では毎日のようにキムチを食べました。ものすごく辛くて口の中はニンニクの臭いでいっぱいでした。街は多くの車がものすごいスピードで走っていました。時々とても走った女性を見かけたりしました。とても活気にあふれた所だと感じました。

そんな韓国へ来て私が最も楽しみにしていた事は、ソラボル中学校の生徒さん達との交流会でした。英語で言葉を交わさなければいけないと思うとすごく不安でした。

私は、この三泊四日の研修旅行でたくさんの思い出を持つことができました。その中で一番心に残っていることは、ソラボル女子中学校との交流会です。言葉が通じない旅行でたくさん思い出をつくることができました。その中で一番心に残っていることといふ不安もあって最初は緊張して何も話せませんでした。でも一言話せばあとは大丈夫。その一言というのが、What your name?でした。

とても緊張したけどちゃんと答えることができました。そこから私は、この三泊四日の研修旅行でたくさんの思い出を持つことができました。その中で一番心に残っていることは、ソラボル女子中学校との交流会です。言葉が通じない旅行でたくさん思い出をつくることができました。その中で一番心に残っていることといふ不安もあって最初は緊張して何も話せませんでした。でも一言話せばあとは大丈夫。その一言というのが、What your name?でした。

うソラボル中のグラウンドでお別れです。仲良くなつた分すごくさみしかつたです。でも写真をとつたり、一緒にダンスしたり、おしゃべりした思い出は沢山残りました。それに手紙を書く約束もできました。近いうちに出したいです。

の写真を見せて紹介してくれました。初めて会つたのに、全々そんな気がしないように明るくふるまつてくれて、おかげで私もいつのまにか緊張がほぐれていきました。すごく積極的な所にとても感心しました。私達にはない明るさ、積極的な所を感じたような気がします。

三時間という時間はみるとるうちに過ぎて行き、とうとう今回の研修はあつという間に終わつてしまつたけれど、沢山の思い出が写真と共に残りました。韓国の文化に一步近づけたような気がしました。

韓国研修の思い出

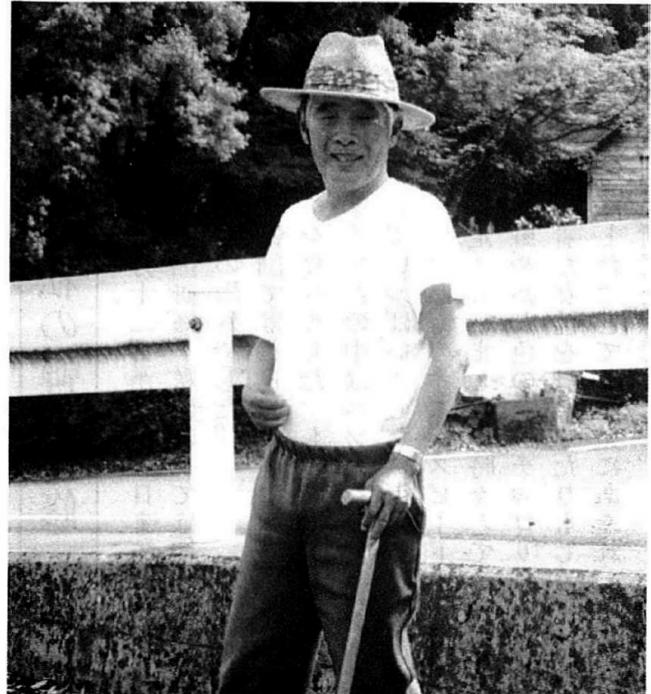
安岡 梓

した。だんだん時間がすぎて、最後のソラボル女子中学校のことや中津江のことなどいろいろ話がはずみました。韓国人たち、すごく英語が上手でした。自分はまだ単語を並べているのに對して私のパートナーの人はちゃんと文になっていました。自分はまだ単語を並べていました。あと出し物もつていました。あと出し物もつっていました。私たちが歌三曲だったのに、韓國の人たちは、日本の歌やおどり、英語のげきなどいろいろしてくれました。また、いろんなゲームもしました。そこで韓國の人たちは、日本のおどりやおどり、英語のげきなどいろいろしてきました。韓國旅行はとても楽しく過ごせました。たくさんのおどりもおしてもらいました。



▲仏国寺にて

保健婦 ノートより



▲リハビリ中の安彦さん

高原さんから

ひとと 言

- ひとりでバスに乗ってみたいです。
- 階段をなんとか登れましたが、下りがまだできません。
- 天気のいい日は、午前・午後少しずつ歩いています。みかけたら、気軽に声をかけてください。

(半身不随とは)

脳は、体の運動神経を支配しています。脳卒中などで脳の血管が切れたり、つまったりすると運動マヒがおこります。

脳の左側が傷むと、右の運動機能障害がおこります。

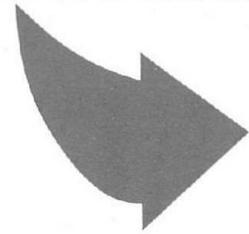
また、支配している部分が分けられていて、聞こえても話せない、理解できても伝えられないように障害に個人差がおこります。

心輝いています！ VOL.2

鯛生5班の高原安彦さん（63才）は、7年前仕事中に脳卒中で倒れ、右半身不随になりました。

病院から帰った当初は、コトバをしゃべること、言いたいコトバを思い出すことがなかなかできず、相手との会話がぎこちなかったのですが、いろいろな人と話すことで最近は、ほとんどスムーズに話せるようになりました。

字が上手だったのですが、きき腕のマヒで書けなくなりました。でも最近は、左手で自分の名前がこんなにうまく書けるようになりました。



高原さんは奥さんと2人暮らし。高原さんが倒れて奥さんは村内事業所で働き、夫を助けてきました。

「アキコはよくやってくれる。」と、テレながら感謝している安彦さんです。



▲奥さんがお孫さんをだいて

ぼくらの“むら”的宝もの

“中津江村のわさび作り”



▲中津江小学校3年 山田 祐貴くん

三月号に掲載した中津江小学校三年生（現四年生）による「中津江村のわさびづくり」について交流センターに貼ってある絵とわさびについての研究、意見を書いた作文を六月号から再び紹介していきます。

力作揃いですので楽しみにしてください。

わさびのひみつ

三年 山田 祐貴

ぼくたちは、自ぜん、生産者、しせつがわさびづくりにかかわっていることを知りました。これらの三者は、みんなできょう力しています。すばらしいわさびをつくるには、自ぜんだけがあつてもできません。この自ぜんをうまくりようしている中津江村は、すばらしいと思いました。

三者のきょう力を知ったぼくたちは、こんなすばらしいわさびを全国に知つてもらおうために、ポスターをつくりました。このポスターには、とびらをつけています。とびらを開けると、わさびのひみつがいっぱいこまれています。このとびらをみた人は、早く開けてみたいという気持ちになるはずです。だから、とびらをつけました。

ぼくは、中津江村のわさびが有名になってほしいなあと思います。これからもぼくはおうえんします。

中津江村のわさび

三年 永瀬 誠

ぼくたちは、社会でわさびのことを勉強しました。いろんなことを調べていきましたが、わからないことは、社会見学にいって自分の目でたしかめたり、聞いたりしました。

わさびって、どこでもできると思っていましたが、水や温度などいろいろふうしてい

るんだなあと気づきました。このままの調子で、中津江

ちは、ポスターをつくりました。中津江のすばらしいわさびを知ってほしいからです。そして、このポスターをみて、生産者や多くの人にがんばってほしいです。おうえんしています。



▲中津江小学校3年 永瀬 誠くん

97 ハローワークフェスタ

大分県では、ふるさとでの就職を希望する皆さん（平成10年3月卒業予定の大学生・未就職卒業者等）と、地元企業とが直接に情報を交換し就職面接ができるよう、就職面接会を実施します。

《大分会場》

●日 時

平成9年7月3日
10：30～

●場 所

大分市府内町
トキハ会館5F

●対象者

平成10年3月卒業予定の
男女大学生等

〈問い合わせ先〉

ワークプラザおおいた
就職面接会係
TEL 0975-33-8600

《別府会場》

●日 時

平成9年7月25日
12：30～

●場 所

別府市北浜 日伯ホテル
ロイヤルホテル

●対象者

平成10年3月卒業予定の
女子学生

〈問い合わせ先〉

ハローワーク別府
雇用企画部門
TEL 0977-23-8609

源泉所得税の 納期の特例と納付

給与などから源泉徴収した所得税は、徴収した月の翌月10日まで納付することになっています。

給与の支給人員が常時10人未満の事業所では、一定の手続きをすることにより毎月の納付を、年2回の納付で済ませることができます。

これを「源泉所得税の納期の特例」制度といいます。

この制度を利用しますと、1月から6月までに源泉徴収した所得税は7月10日までに、7月から12月までに源泉徴収した所得税は1月10日までに納めればよいことになります。また、納期の特例の承認を受けている源泉徴収義務者の方で、一定の手続きを行なえば、7月から12月までの分については、翌月の1月20日までに納めればよい「納期限の特例」の制度もあります。

この機会に利用されるようお勧めします。

なお、既に「源泉所得税の納期の特例」を利用されている源泉徴収義務者の方は1月から6月までに徴収した分を忘れずに今年は7月10日までに納めてください。

源泉所得税の納期の特例等のことでお分かりにならないことがありまた、税務署や税務相談室にお尋ねください。

日田税務署
TEL 23-2136

B & G海洋センター プールオープン

中津江村B & G海洋センターのプール開きを6月28日に行い村民を含む一般利用者の使用時間を下記のとおりとします。

土曜日・日曜日

午後1時～午後4時

火曜日・水曜日

午後6時～午後9時

是非、ご利用ください。

中津江村B & G海洋センター
TEL 56-5266

社会福祉協議会より お知らせ

1. ホームヘルパー早朝・ 夕方の派遣について

平成9年6月からホームヘルパー派遣時間が午前7時30分～午後6時30分となり、これまでより2時間延長されます。

これまでホームヘルパー派遣を受けている方で新しい時間帯を希望される方は社会福祉協議会かホームヘルパーに連絡してください。

2. つえ温泉営業時間の 延長について

6月1日から9月30日までの間、土曜日、日曜日のみ営業時間を延長します。

●営業時間

午前9時から午後8時
村民皆様のご利用をお待ちしております。

中津江村社会福祉協議会
TEL 54-3110



地域づくり研修

村では、地域づくり及び産業振興の研修について研修費の一部を補助しています。

この事業の対象者は中津江村民で、地域づくり運動及び産業の振興に努力している団体、個人です。

1. 地域づくり、村づくり運動の推進、研究のための研修

補助率 50%

2. 農林業をはじめとする、地場産業の振興、研究のための研修

補助率 40%

補助対象経費は旅費であり自己負担額の補助率以内の額となります。

補助を受けたい場合には、研修計画書を作成の上、役場総務課企画情報係まで提出してください。

なお、詳細についても同様でお問い合わせください。

青年リーダー研修

村では中津江の将来を担う20歳から30歳前後の方を対象とした青年リーダー研修補助を行ないます。

●目的

人材育成

●研修内容

研修先、内容等は特に制限しないが、参加者自身で計画、実施を行なう。

●補助内容

補助金予算額に制限があるため参加人数、行先に伴い自己負担額が変わります。

(参考)

青年団実施

8年度実績・一人当たり

補助額	100,000円
-----	----------

自己負担額	150,000円
-------	----------

計	250,000円
---	----------

研修後にレポートを提出する。

なお、詳細については総務課企画情報係でお問い合わせください。

計画についての相談・アドバイスも行ないます。

空家・休耕地・求人情報 掲載します

中津江村では過疎対策としてふるさとづくり推進事業をおこなっていますが、その一環として今年も雑誌『田舎ぐらし大募集』に中津江村の紹介、Iターン希望者の募集をおこないます。

Iターン希望者募集については住宅、仕事、就農希望者用農地の斡旋が必要となります。

現在、村内に空家または農地を所有していてIターン希望者へ貸してもよいと思われる方、村内に事業所を有し新規に雇用を計画されている方は御協力お願ひいたします。

平成8年度版掲載では2名のIターン者があり空家を貸された方についても家が傷まないので喜ばれています。

農地についても高齢で耕作が困難となっている場合、荒地になるのを防止することが可能ではないかと思います。

●連絡先

役場総務課企画情報係

受付期限

6月25日まで

■社会福祉協議会へ
〔見舞返し〕

坂井 松大 水野 武

渡辺アキ工 猪野 王生

五〇、〇〇〇

二〇、〇〇〇

○慶弔
○お誕生おめでとう

ごさいます

柿の谷 井千原 松野
川上 (薰易)
敏弘・久美

智帆
佑香
みどり

※お詫び
五月号で掲載しました。
〔見舞返し〕池辺弘様分は
橋原公民館の間違いでした。
訂正するとともに、
お詫び申しあげます。

■社会福祉協議会へ
〔見舞返し〕
〔御寄付お礼〕



▲品質をチェックする審査官

五月九日、第十五回JA津江乾燥椎茸品評会が林業活動センターで開催されました。

程度の作柄の中、中津江村、上津江村から五十六点の出品がありました。

（講評）日本きのこセンター所長代
理）近年、国産の乾燥椎

上位入賞

上位入賞者

最優秀賞

穴井初美さん

優秀賞

高野征五郎さん

一等賞

穴井初美さん

二等賞

高野征五郎さん

三等賞

高野征五郎さん

永瀬源正さん

三等賞

岩倉三治さん

高野正登さん

（講評）日本きのこセンター所長代
理）近年、国産の乾燥椎

ものもあるので注意して欲しいとの講評がありました。

参加者は四十年代以上の女性の割合が多かつたようですが、コンニャクを固める前の状態は大変興味があるようで津江AP職員の説明を待たずに触る人もいました。

ツアーハンターは津江APの商品を販売している会社の企画によるもので、健康志向が高まるにつれて、商品の品質を見極めるため製造行程、生産者まで確認したいという人が増えたため、その要望に応えるためのものだそうです。高齢化が進む中、健康食ブームは、今後更に大きくなると考えられています。



第十五回乾燥椎茸品評会

最優秀賞は穴井初美さん

おいしいコノニヤクの秘密を探る

椎茸生産は低価格の外国産、異常気象の影響を受けて厳しい状況にあります。昨年からは大分県経済連品評会へ出品されます。

五月十九日、鯛生金山において、手作り「コンニヤクツアーア」が実施されました。

このツアーは津江APの製品を愛用している大分市の方、五十三名が参加され、日頃食べている中津江のコンニヤクがどのように作られ、中津江村がどのような所なのかを見るツアーでした。

今後も同様の企画でツアーが計画されていますので、中津江村農産物の良さをアピールし、消費拡大の期待ができるのではないかでしょう。